



海田町の家計簿

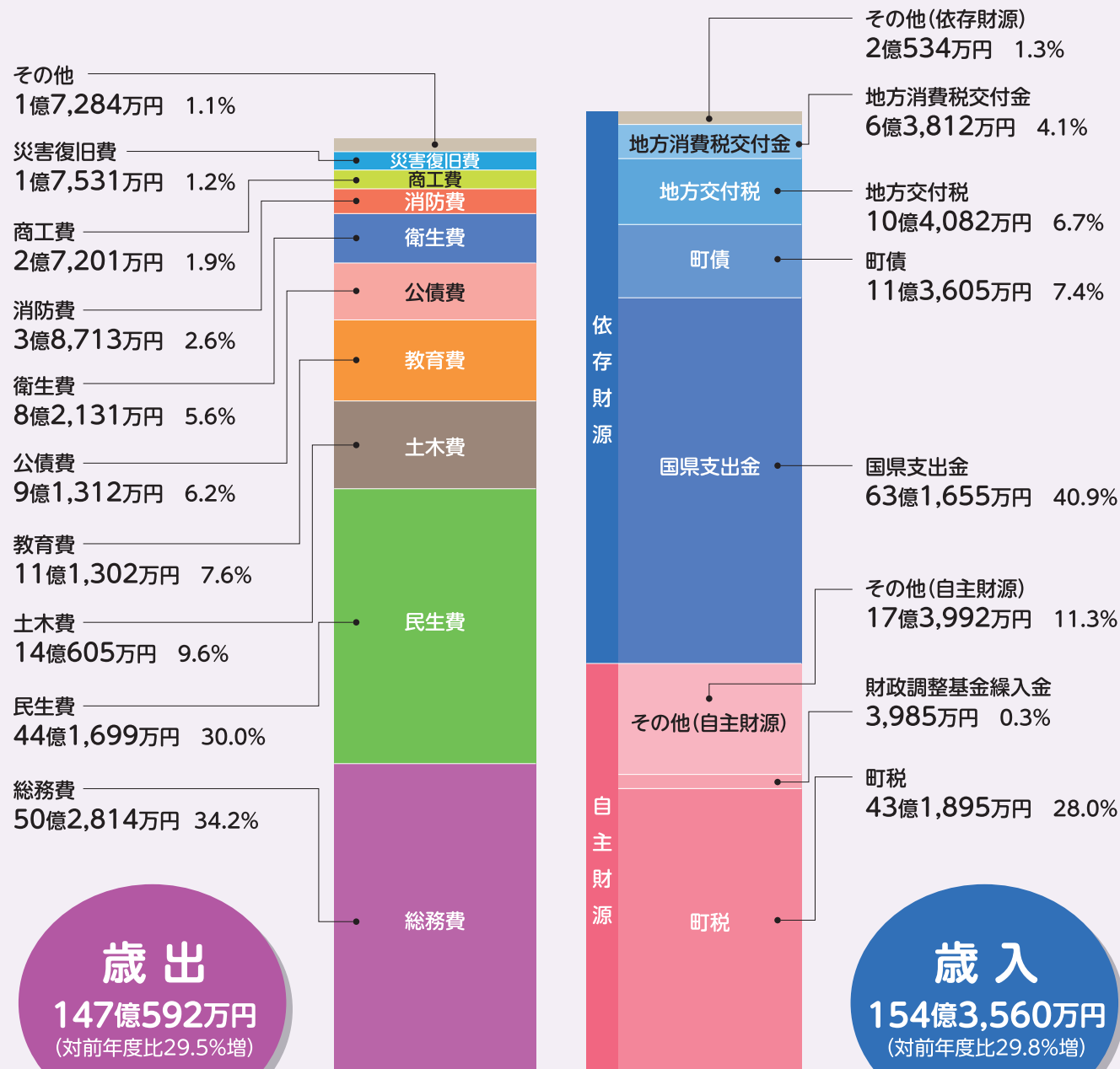


令和2年度決算が、9月の海田町議会で認定されました。
町民の皆さんの生活に関わりの深い事業を扱う一般会計を中心に、
1年間のやりくりをお知らせします。

●財政課(役場3階) ☎823-9201 FAX.823-9203

令和2年度の主な事業

- 新型コロナウイルス感染症対応の各事業
- 平成30年7月豪雨災害に係る被災者生活再建支援、災害復旧・インフラ強靱化、防災体制強化の各事業
- 庁舎移転事業



令和2年度一般会計および特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額	町債(借入金) 令和2年度末現在高	前年度比
一般会計	154億3,560万円	147億592万円	7億7,968万円	95億7,812万円	(+2億4,767万円)
公共下水道事業	10億7,664万円	10億7,651万円	13万円	65億9,075万円	(△4億697万円)
国民健康保険	23億1,984万円	22億6,339万円	5,645万円	—	—
介護保険	21億1,071万円	20億4,036万円	7,035万円	—	—
後期高齢者医療	3億9,379万円	3億9,334万円	45万円	—	—

	税収	前年度比
町税の税収内訳		
固定資産税	20億7,657万円	2,797万円
個人町民税	17億1,002万円	△721万円
法人町民税	2億6,583万円	△1,971万円
町たばこ税	2億145万円	591万円
軽自動車税	6,508万円	229万円
合計	43億1,895万円	925万円
財政調整基金(積立金) 令和2年度末残高	22億6,552万円	1億7,102万円

令和2年度水道事業会計(企業会計)

収益的収支決算	収入	4億4,397万円
	支出	3億7,137万円
資本的収支決算	収入	5,364万円
	支出	1億2,679万円
企業債(借入金) 令和2年度末現在高		7億5,022万円

財政状況の健全性に関する指標の公表について

令和2年度決算に基づいた海田町の財政状況については、全会計で国が示す健全化基準をクリアしました。

指標	用語解説	2年度	元年度	早期健全化基準(経営健全化基準)	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計の赤字の程度を指標化したもの	—	—	14.24	20.00
連結実質赤字比率	公営企業を含む全ての会計を合算して、町全体の赤字の程度を指標化したもの	—	—	19.24	30.00
実質公債費比率	町の借金返済にかかる支払額が、町の経常的な収入に占める割合を指標化したもの	6.4	7.6	25.0	35.0
将来負担比率	借金や将来支払う負担金などの残高が、将来の財政を圧迫する可能性を指標化したもの	—	7.1	350.0	—
資金不足比率	各公営企業会計の資金不足について、事業規模に対する割合を指標化したもの	—	—	20.0	—

町民1人당に使われたお金

総額 **48万3,954円**

(令和3年3月31日現在の総人口30,387人で算出)

- ①総務費 165,470円(前年度比 118,102円)
窓口サービスなどのために
- ②民生費 145,358円(前年度比 △1,904円)
生活の安定や福祉の向上に
- ③土木費 46,271円(前年度比 11,966円)
道路、施設などをつくるために
- ④教育費 36,628円(前年度比 △21,314円)
学校教育・社会教育のために
- ⑤公債費 30,050円(前年度比 △1,067円)
町の借金の返済に
- ⑥衛生費 27,028円(前年度比 1,035円)
健康を守るためやごみ処理に
- ⑦消防費 12,740円(前年度比 △138円)
災害対策のために
- ⑧商工費 8,952円(前年度比 4,662円)
商工振興のために
- ⑨災害復旧費 5,769円(前年度比 △4,816円)
災害復旧のために
- ⑩その他 5,688円(前年度比 236円)

※ここで報告している数値は、「地方財政状況調査」によるもので、「決算書」とは異なる場合があります。



くわしくは、海田町ホームページの「町政情報」の中に掲載しています。